

授業概要

子どもへの豊かな音楽経験を提供できる保育者として、保育・教育現場で歌われている童謡などの子どもの歌の弾き歌いができることを目標に指導する。
主に童謡の弾き歌いについて全体授業とグループ別個人レッスンを並行して行う。

授業計画

第 1 回	ガイダンス	
第 2 回	(全体授業) 単音伴奏「ちょうちょ」「いんいんいん」	(個人レッスン)
第 3 回	(全体授業) コード演習「おはようのうた」「おべんとう」	(個人レッスン)
第 4 回	(全体授業) コード演習「おかえりのうた」	(個人レッスン)
第 5 回	(全体授業)「ちゅうりっぷ」「きらきらぼし」	(個人レッスン)
第 6 回	(全体授業)「めだかがっこう」	(個人レッスン)
第 7 回	(全体授業)「さよならのうた」	(個人レッスン)
第 8 回	中間実技試験	
第 9 回	(全体授業)「とけいのうた」	(個人レッスン)
第 10 回	(全体授業)「はをみがきましょう」	(個人レッスン)
第 11 回	(全体授業)「こいのぼり」	(個人レッスン)
第 12 回	(全体授業)「かたつむり」	(個人レッスン)
第 13 回	(全体授業)「あめふりくまのこ」	(個人レッスン)
第 14 回	(全体授業)「うみ」	(個人レッスン)
第 15 回	(全体授業)「たなばたさま」	(個人レッスン)
第 16 回	実技試験	

到達目標

課題曲について、暗譜で弾き歌いができる。
課題曲について簡単なコード伴奏をつけることができる。

履修上の注意

爪を切る。
授業簿に練習状況を記入し、レッスン時に提出する。

予習復習

必ず自己練習を行ってレッスンに臨むこと。

評価方法

中間実技試験、実技試験及び全体授業の課題取り組み等を総合して評価する。

テキスト

- 教科書名：『改訂ポケットいっぱいのおうた』
- 出版社名：教育芸術社
- 配布資料

授業概要

子どもの歌と伴奏法Ⅰを踏まえ、ハ長調以外の調で子どもの歌の弾き歌いができることを目標に指導する。子どもの歌と伴奏法Ⅰと同様、全体授業とグループ別個人レッスンを並行して行う。

授業計画

第 1 回	ガイダンス	
第 2 回	(全体授業)「どんぐりころころ」	(個人レッスン)
第 3 回	(全体授業)「とんぼのめがね」	(個人レッスン)
第 4 回	(全体授業)「ぞうさん」	(個人レッスン)
第 5 回	(全体授業)「やまのおんがくか」	(個人レッスン)
第 6 回	(全体授業)「手をたたきましょう」	(個人レッスン)
第 7 回	(全体授業)「いるかはざんぶらこ」	(個人レッスン)
第 8 回	中間実技試験	
第 9 回	(全体授業)「もみじ」	(個人レッスン)
第 10 回	(全体授業)「まっかな秋」	(個人レッスン)
第 11 回	(全体授業)「ゆきのペンキ屋さん」	(個人レッスン)
第 12 回	(全体授業)「バスごっこ」	(個人レッスン)
第 13 回	(全体授業)「たきび」	(個人レッスン)
第 14 回	(全体授業)「ゆき」	(個人レッスン)
第 15 回	(全体授業)「おしょうがつ」	(個人レッスン)
第 16 回	実技試験	

到達目標

課題曲について、暗譜で弾き歌いができる。

履修上の注意

爪を切る。
授業簿に練習状況を記入し、レッスン時に提出する。

予習復習

必ず自己練習を行ってレッスンに臨むこと。

評価方法

中間実技試験、実技試験及び全体授業の課題取り組み等を総合して評価する。

テキスト

- ・教科書名：『改訂ポケットいっぱいのおうた』
 - ・出版社名：教育芸術社
- 配布資料